

# 12月定例会

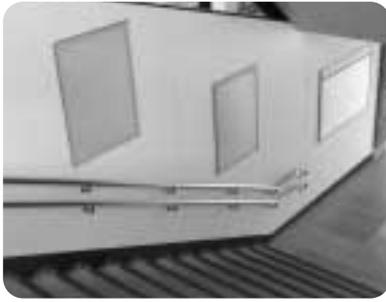
## 提出議案の主な内容

平成18年12月定例会は、12月11日に開会され、議案15件、請願1件、議員から発議案2件、また、9月定例会で継続審査となっていた各会計決算7件が審議されました。

### 条例

#### 八街市行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定

八街駅自由通路内に設置する広告掲示板の使用につき徴収する使用料を新たに定めるもので、使用料は日本工業規格B列0番一枚月



▶八街駅自由通路

### 長谷川市長再任のあいさつ

人口が7万7千人を越えた八街市の市民が、健康、安心、安全で暮らせる活力ある街づくりを目指し、今後もさまざまな事業展開をしてまいります。八街市では、引き続き厳しい財政状況にありますが、現在、推進しております事業の早期完成を目指してまいりますとともに新たに次世代育成支援事業といたしまして、乳幼児の医療費助成対象年齢の引き上げを行い、子育て支援の充実を図ってまいりたいと考えております。また、市内の小規模事業者の育成と地域経済の活性化を図るため、小規模自営業者育成事業といたしまして、市発注の小規模工事を市内登録自営業者に発注する制度を実施してまいりたいと考えております。

このほかにも、JR榎戸駅東口の開設や快速電車の成東発の早期実現、教育環境の充実、農業基盤の整備充実、商工業の活性化など政策実現に向け全力で努力してまいりますので、議員の皆様方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。まして、再任のごあいさつといたします。



額1万6千800円などで、平成19年度から施行するものです。

#### 八街市教育支援センターの設置及び管理に関する条例の制定

適応指導教室として、八街市の不登校の児童・生徒が学校への復帰を図るための機能を果たして来た教育施設を市の施設として位置付けするため、名称を「適応指導教室」から「教育支援センター」に変更して条例化するものです。

#### 八街市教育センターの設置及び管理に関する条例の制定

主に市内小中学校教員の研修や調査・研究のために昭和40年代から運営してきた教育センターを市の組織として位置付けるため、条例化するものです。

#### 八街市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定

事業系一般廃棄物及び産業廃棄物に係る処理手数料について、処理費用や近隣

市町村の料金の状況などを勘案し改定するもので、事業活動に伴って生じた一般廃棄物は1キログラム当たり「16円」から「25円」に、産業廃棄物は「可燃物」に、産業廃棄物は「可燃物」を1キログラム当たり「16円」から「25円」に、「不燃物」を「25円」から「34円」に、平成19年度から引き上げるものです。

#### 八街市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定

平成18年4月1日に千葉県信用保証協会における融

### 市議会議員補欠選挙において 当選された議員をご紹介します。



**湯浅祐徳議員**  
経済環境常任委員  
誠和会



**小高良則議員**  
教育民生常任委員  
誠和会



**山口孝弘議員**  
建設常任委員  
誠和会

### 協議

資要件の見直しが行われ、個人の場合は原則として連帯保証人が不要とされたことに伴う改正です。

#### 千葉県後期高齢者医療広域連合の設置に関する協議

平成20年4月から新たな高齢者医療制度が創設されることに伴い、千葉県後期

高齢者医療広域連合を設置することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、議会の議決を求めるものです。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者における適切な医療の確保を図るために創設されるもので、都道府県単位で全市町村が加入する広域連合が運営することとなるため、千葉県で